ドットインパクトプリンタ VP シリーズ

補足説明書
セットアップと印刷方法

機能・操作方法など、本製品を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。
また、各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。

本書では、以下の OS について説明しています。

- MS-DOS
- Windows 3.1
- Windows NT 3.50
- Windows NT 3.51
- Windows NT 4.0
- Windows 95
- Windows 98
- Windows Me
- Mac OS

セットアップ

プリンタドライバについて説明しています。

Windows 95/98/Me/NT4.0 からの印刷

Windows 95/98/Me/NT4.0 を使用した、基本的な印刷の手順を説明しています。

プリンタ設定値の変更

EPSON Remote! と Mac OS のプリンタドライバから、プリンタ固有の設定を変更する手順を説明しています。

困ったときは

困ったときの対処方法を説明しています。

CD-ROM 収録の PDF マニュアルの見方

製品に同梱の CD-ROM に収録されている『取扱説明書　詳細編』(PDF マニュアル) の使い方を説明しています。

BPS0089-00

本書の内容

本書は VP シリーズ共通のマニュアルです。

機種により仕様が異なりますので、製品に添付されている取扱説明書でお使いのプリンタの仕様をご確認の上、お読みください。

マークの意味

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

!注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

補足説明や参考情報を記載しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® Operating System Version 3.1 日本語版
Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 3.50 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 3.51 日本語版
Microsoft® WindowsNT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 7 Operating System 日本語版

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 3.1、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT3.50、Windows NT3.51、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7 と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98/NT4.0」のように Windows の表記を省略することがあります。Windows NT3.50 と Windows NT3.51 の両方を表記する場合、Windows NT3.5x と表記することがあります。

Mac OS の表記

漢字 Talk7.5、Mac OS 7.6 ～ 9
Mac OS X v10.0x ～
本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、「Max OS 9 以前」、「Mac OS X」と表記しています。

PC-98 系の表記について

本書中では、EPSON PC シリーズ、PC-9801 シリーズ / PC-9821 シリーズを総称して“PC-98 系”と表記します。

商標

- Macintosh、Mac OS は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- PC-9800 シリーズ、PC-9821 シリーズ、PC-98 NX シリーズ、PC-H98 は日本電気株式会社の商標です。
- IBM PC、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
- Microsoft、Windows、WindowsNT、Windows Vista は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

もくじ

セットアップ

プリンタを箱から取り出し、同梱品の確認が終了したら、プリンタが使用できるようにセットアップします。
この章では、プリンタドライバについて説明します。

Windows でのセットアップ

Windows で使用する場合は、プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ(EPSONプリンタウィンドウ!2*/EPSON プリンタウィンドウ !3)、USB デバイスドライバなどをエプソンのホームページからダウンロードして、インストールしてください。

* : VP-6200、VP-5200、VP-1850 のみ

【サービス名】ダウンロードサービス

【アドレス】 http://www.epson.jp/

参考

- EPSON プリンタウィンドウ !2/EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態を監視して、エラーメッセージなどを画面に表示するユーティリティです。
  EPSON プリンタウィンドウ !2/EPSON プリンタウィンドウ !3 で監視できるプリンタの接続形態は以下です。
  - パラレル接続または USB 接続でのローカルプリンタ（お使いのプリンタによってはUSB接続は対応していない場合があります。）
  - Windows 共有プリンタ
  - TCP/IP 接続プリンタ（オプションを使用）

  双方向通信をサポートしていないコンピュータでは使用できません。
- Windows プリンタドライバを使用しない特殊なアプリケーションソフトをお使いの場合に、プリンタドライバや EPSON プリンタウィンドウ !2/EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールすると正常に印刷されなくなることがあります。このような環境ではプリンタドライバや EPSON プリンタウィンドウ !2/EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールしないようにしてください。

インストール手順

参考

- ダウンロードしたプリンタドライバは圧縮ファイルになっています。以下の手順でファイルを解凍してからインストールしてください。
- インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。
  本書 22 ページ 「プリンタソフトウェアの削除」

1 **プリンタドライバをハードディスク内のディレクトリへダウンロードします。**

2 **［ダウンロード方法・インストール方法］をクリックし、表示されるページを参照して、解凍とインストールを実行します。**

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソンのホームページへ接続した場合です。

Windows での印刷方法については、以下のページを参照してください。

本書 6 ページ「Windows 95/98/Me/NT4.0 からの印刷」

Macintoshでお使いの場合

！注意
Macintoshは以下の機種に対応しています。
VP-6200/VP-5200/VP-4300/VP-2300/VP-1850

Macintoshに接続して使用するには、オプションのインターフェイスカードが必要です。

インターフェイスカードに添付されている説明書に従って、プリンタドライバ「EPSON Print!2」の「AT-24ESC/P」を、お使いのMacintoshにインストールしてご使用ください。

型番	名称	解説
PRIFNW7	100BASE-TX/ 10BASE-T マルチプロトコル Ethernet I/F カード	本製品をEthernet接続するための増設オプションです。 TCP/IP、NetBEUI、AppleTalkに対応しています。 接続には次のどちらかのケーブルが必要です。 • Ethernet 10BASE-T ツイストペアケーブル • Ethernet 100BASE-TX ツイストペアケーブル（カテゴリー5）

Mac OS Xは、クラシック環境のみの対応です。詳細はエプソンのホームページ（http://www.epson.jp/）を参照してください。

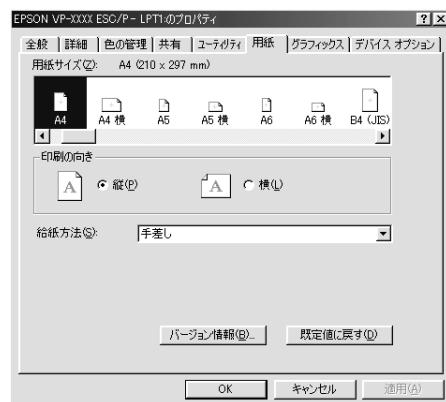
Windows 95/98/Me/NT4.0からの印刷

プリンタドライバの設定

 Windows 3.1/NT3.5x のプリンタドライバの詳細については、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

印刷に関する各種設定は、プリンタドライバのプロパティを開いて変更します。プロパティの開き方は、大きく分けて 2 通りあります。この開き方によって、設定できる項目が異なります。異なる点は、各設定項目の説明を参照してください。

＜例＞
Windows 98 でアプリケーションソフトから開いた場合

＜例＞
Windows 98 で［スタート］メニューから開いた場合

アプリケーションソフトから開く

通常の印刷時は、アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開いて設定します。アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開く方法は、ソフトウェアによって異なります。各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。標準的な方法は、［ファイル］メニューから［印刷］をクリックして［印刷］画面を表示させ、［プロパティ］や［詳細設定］などをクリックします。

［スタート］メニューから開く

Windows の［スタート］メニューからプリンタドライバのプロパティを開きます。ここでの設定はアプリケーションソフトから開いた設定画面の初期値になりますので、よく使う値を設定しておくと便利です。

ここでは、代表的な方法を説明します。

1 **Windows の［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。**

2 **各製品のアイコンを右クリックして、表示されたメニューで Windows 95/98/Me の場合は［プロパティ］を、Windows NT4.0 の場合は［ドキュメントの既定値］または［プロパティ］をクリックします。**

参考

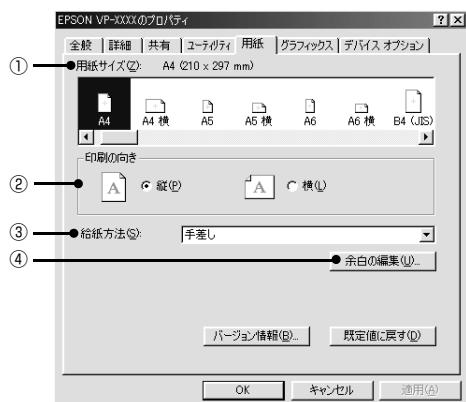
- Windows NT4.0 で［プロパティ］の設定を行うには、標準ユーザー（Power Users）以上の権限が必要です。
- Windows NT4.0 で［印刷設定］を変更するには制限ユーザー（Users）以上の権限が必要です。

設定項目

印刷を実行する前に、用紙サイズや給紙方法などのプリンタ固有の機能をプリンタドライバで設定します。本プリンタドライバでは、用紙のサイズ以外にグラフィックスの解像度、印字品質を設定できます。

用紙サイズと給紙方法

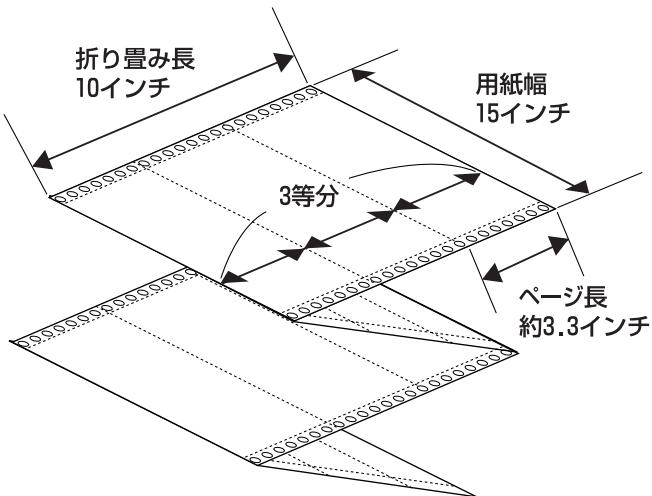
お使いの OS によって画面イメージは異なります。
また、お使いのプリンタによっては、対応していない機能や設定があります。

Windows 95/98/Me:［用紙］画面

Windows NT4.0:［ページ設定］画面

①用紙サイズ

アプリケーションソフトで設定した印刷データの用紙サイズを選択します。作成した文書サイズとプリンタドライバ上の用紙サイズは、必ず一致させてください。サイズが異なる場合、アプリケーションソフトによっては、間違ったサイズで印刷されることがあります。
ただし連続紙の場合は、実際の用紙幅より大きいものが選択されていれば、横幅は一致していなくても問題はありません。下記の「参考」を参照して、用紙長が一致しているものを選択してください。

［用紙サイズ］リストにないサイズは、ユーザー定義サイズとして登録することができます。
☞ 本書 12 ページ 「任意の用紙サイズを登録するには」

- 「連続紙 15 × 10inch（3 等分）」とは、以下の状態のことを指します。

- 「10 × 3 2/3inch 連続紙」などの帯分数は、「3 + 2/3 インチ」のページ長であることを示します。
- 4 インチ未満で折り畳まれた連続紙を使用すると紙送り精度に影響します。
  連続紙のページ長が 4 インチ未満のときは、複数ページごとに折り畳まれ、折り畳み長が 4 インチ以上の連続紙を使用してください。
- 印刷したい連続紙の用紙サイズ（用紙幅）が登録されていないときは、用紙長が合致するものを選択してください。
  合致するものが無いときは、ユーザー定義サイズで登録してください。
  ☞ 本書 12 ページ 「任意の用紙サイズを登録するには」

②印刷の向き

印刷する方向を縦・横のどちらかをクリックして選択します。

使用するアプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの設定が優先されます。

③給紙方法

用紙の給紙方法（装置）を選択します。給紙方法一覧から、選択する給紙方法をクリックします。

給紙方法の名称は機種によって異なります。

手差し	単票紙をプリンタの用紙ガイド、または給紙補助フィーダ（オプション）*1 から手差し給紙するときに選択します。
リアプッシュトラクタ *2	リアプッシュトラクタを使用して連続紙を給紙するときに選択します。
フロントプッシュトラクタ *3	フロントプッシュトラクタを使用して連続紙を給紙するときに選択します。
プッシュトラクタ *4	プッシュトラクタ、リアプッシュトラクタ、プルトラクタのいずれかを使用して連続紙を給紙するときに選択します。
プッシュ / プルトラクタ *5	プッシュトラクタまたはプルトラクタを使用して連続紙を給紙するときに選択します。
カットシートフィーダ 1/ カットシートフィーダ 2*6	単票紙をカットシートフィーダ 1（ビン 1）またはカットシートフィーダ 2（ビン 2）から給紙するときに選択します。
カットシートフィーダファーストビン / カットシートフィーダセカンドビン *7	
カットシートフィーダ *8	通常の単票紙をカットシートフィーダ（オプション）から給紙する場合に選択します。
操作パネル設定優先 *9	用紙登録ユーティリティで登録した用紙を使用するときに選択します。 『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）-「Windows からの印刷」-「用紙登録ユーティリティ」 Windows NT3.51/NT4.0 ドライバでは、用紙番号５～８を直接選択することができません。プリンタドライバで「操作パネル設定優先」を選択した後、プリンタの操作パネルで用紙番号５～８を選択します。
用紙番号 1 *9 用紙番号 2 用紙番号 3 用紙番号 4 用紙番号 5 用紙番号 6 用紙番号 7 用紙番号 8	
自動選択 （Windows NT4.0 のみ）	［プリンタ］フォルダでのプリンタドライバで設定されている給紙方法に従います。

*1 給紙補助フィーダ（オプション）：VP-4300 のみ
*2 リアプッシュトラクタ：VP-6200、VP-5200、VP-2300 のみ
*3 フロントプッシュトラクタ：VP-5200 のみ
*4 プッシュトラクタ：VP-4300、VP-1200U、VP-930、VP-880、VP-700U のみ
*5 プッシュ / プルトラクタ：VP-1850 のみ
*6 カットシートフィーダ 1/ カットシートフィーダ 2：VP-6200、VP-2300、VP-880 のみ
*7 カットシートフィーダファーストビン / カットシートフィーダセカンドビン：VP-1850 のみ
*8 カットシートフィーダ：VP-5200、VP-4300、VP-1200U、VP-700U のみ
*9 操作パネル設定優先 / 用紙番号 1 ～ 8：VP-6200 のみ

- カットシートフィーダから給紙する場合は、給紙方法を必ずカットシートフィーダに指定してください。[自動選択] では、手差し給紙が優先されます。
- Windows NT4.0 の［給紙方法］を［自動選択］に設定して、トラクタまたはカットシートフィーダ * を使用する場合は、［デバイスの設定］画面でそれぞれの給紙方法に対して使用する用紙サイズを指定しないと給紙できません。［デバイスの設定］画面は、［プリンタ］フォルダでお使いのプリンタのアイコンを右クリックして［プロパティ］をクリックすると表示されます。
  *：給紙方法（装置）名は機種によって異なります。

④余白の編集（Windows 95/98/Me のみ）

［余白の編集］をクリックすると、［余白の編集］画面が表示されます。

印刷しない余白の領域の大きさを設定できます。設定する余白の領域の単位は、0.001 インチまたは 0.01 ミリのどちらかを選択します。

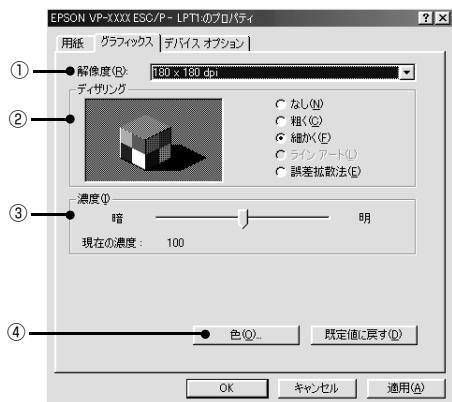
設定できる余白の領域の範囲は、印刷する用紙サイズによって異なります。

- アプリケーションで余白を設定するようにし、通常は変更しないでください。設定によっては、ページずれが起きることがあります。
- お使いのプリンタによっては、この設定ができない場合があります。

グラフィックスと印刷品質

お使いの OS によって画面イメージは異なります。

また、お使いのプリンタによっては、対応していない機能や設定があります。

Windows 98/Me:［グラフィックス］画面

［デバイスオプション］画面

Windows NT4.0:［ページ設定］画面

［詳細］画面

①解像度

グラフィックイメージの出力解像度（細かさ）を選択します。

解像度は、水平解像度×垂直解像度で示しています。解像度は dpi* で表し、数字が大きくなるほど解像度は高くなります。一般に解像度が高い方が高品質のグラフィックを印刷できますが、印刷時間は長くなります。

＊ dpi（Dot Per Inch）：1 インチ当たりのドット数

②ディザリング（Windows 95/98/Me のみ）

グラフィックイメージの細かさを設定します。ディザリング処理をすることで、グレースケールや中間色を疑似的に表現できます。ここでの設定は、白黒印刷の場合のみ反映されます。

なし	ディザリング処理をしません。グレースケールや中間色を表現できませんので、濃淡や色調のない画面になります。
粗く	粗いディザパターンイメージを用いて処理します。粗くして印刷した紙をコピーすると、中間色がつぶれて真っ黒になってしまいますので、コピーを取るときはディザリングは［粗く］にしないことをお勧めします。
細かく	細かいディザパターンイメージを用いて処理します。
ラインアート	黒、白、グレー階調の間にくっきりとした境目があるグラフィックスを印刷するときに適しています。
誤差拡散法	写真のような無段階に階調（色調）が変化する画像に適した処理です。細かい微妙な部分まで表現できるようになります。

③濃度（Windows 95/98/Me のみ）

グラフィックスの明暗を増減するときに使用します。印刷を薄くするときは［明］の方向へ、印刷を濃くするときは［暗］の方向へスクロールバーのつまみをドラッグするか、つまみの左右をクリックします。

④色または色合い

グラフィックを印刷するとき、カラー印刷を行うか、モノクロ印刷を行うかを選択します。

Windows 95/98/Me の場合は、［色］をクリックし、カラーグラフィックスの印刷品質やカラーレンダリングの方法を指定します。

カラー制御	モノクロのみで印刷	モノクロで印刷します。グレースケールで印刷するには、［モノクロのみで印刷］をクリックし、ディザリングの設定でディザリングを行う設定になっていることを確認します。 ディザリングを行わないと、グラフィックスは白と黒だけで印刷されます。
	イメージカラーマッチングを使わずにカラー印刷	イメージカラーマッチングを使わずにカラー印刷を行います。
	イメージカラーマッチングを使ってカラー印刷	印刷されるドキュメントの色が画面の色により近くなるように、ドキュメントを印刷する前に計算が行われます。このオプションを選ぶと、印刷時間が長くなることがあります。
カラーレンダリングインテント	鮮やかさ（プレゼンテーションなどのグラフィックスに最適）	グラフなど、はっきりした明るい色が使われている画像を印刷する場合に選択します。
	コントラスト（グラフィックイメージなどに最適）	写真や絵など、中間色が使われている画像を印刷する場合に選択します。
	カラーメトリック（特定の色のマッチングに最適）	ドキュメントの色を正確に合わせる必要がある場合に選択します。

⑤印刷品質

「正式文書」または「ドラフト」のどちらかを選択します。

「ドラフト」印刷よりも「正式文書」の方が表現力のある高品質な印刷結果になりますが、印刷時間は長くなります。

ドラフト（高速印字）で印刷する場合は、操作パネルの［高速印字］ランプを点灯させる必要があります。
操作パネルの操作方法については、製品に添付されている取扱説明書を参照してください。

任意の用紙サイズを登録するには

［用紙サイズ］リストにない用紙サイズを、［ユーザー定義サイズ］として追加することができます。

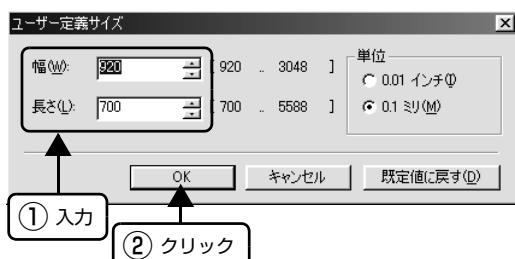
お使いのプリンタによっては、連続紙の設定ができない場合があります。

使用頻度の高い用紙サイズはあらかじめ［連続紙 10 × xx インチ］のように定義されています（1 インチは 2.54cm で、トラクタの穴 2 つ分の長さに該当します）。ユーザー定義サイズとして用紙登録する前に、適合する用紙サイズがないことをご確認ください。
連続紙の場合は、縦方向の長さが一致していれば、横方向の幅は一致していなくてもかまいません（横方向の幅は、アプリケーションソフトのマージン設定や印字フォーム設定で、実際の用紙の印字幅を超えないように定義します）。

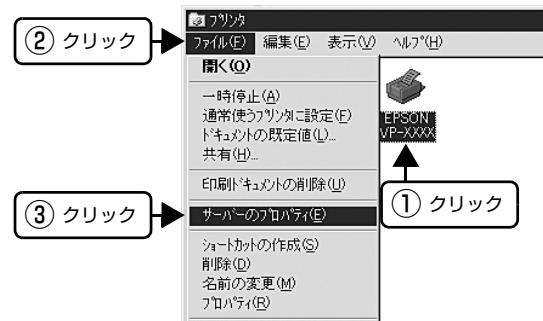
Windows 95/98/Me の場合

1 **プリンタドライバの［用紙］画面で［用紙サイズ］リストから［ユーザー定義サイズ］を選択します。**

2 **登録したい［用紙幅］と［用紙長さ］を入力してから、［OK］をクリックします。**

数値の単位は、［0.1 ミリ］または［0.01 インチ］のどちらかを選択できます。

任意の用紙サイズが登録され、以降は［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。

Windows NT4.0 の場合

1 **プリンタフォルダ内の各機種のアイコンをクリックしてから［ファイル］メニューの［サーバーのプロパティ］を選択します。**

2 **［新しい用紙を作成する］をチェックしてから、用紙の情報を入力します。**

用紙の説明	［用紙サイズ］リストに表示される名称（ユーザー定義サイズ紙の名称）を入力します。
寸法	用紙サイズを入力します。単位はメートル法かヤード / ポンド法が選べます。

3 **［OK］をクリックします。**

任意の用紙サイズが登録され、以降は［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。

プリンタの監視

EPSON プリンタウィンドウ !2 をお使いいただく前に

EPSON プリンタウィンドウ !2 は以下の動作環境で使用できます。

対象機種	対象 OS
VP-6200、VP-5200、VP-1850	Windows 95/98/Me/NT3.51*/NT4.0

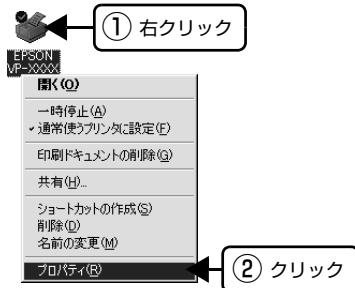
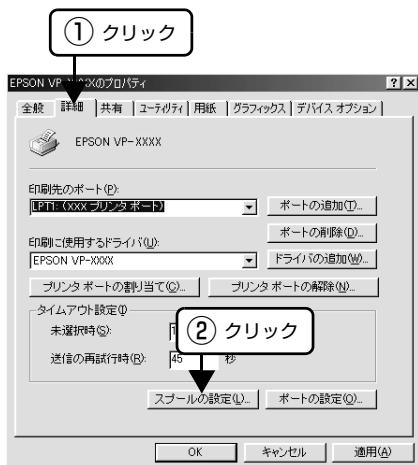
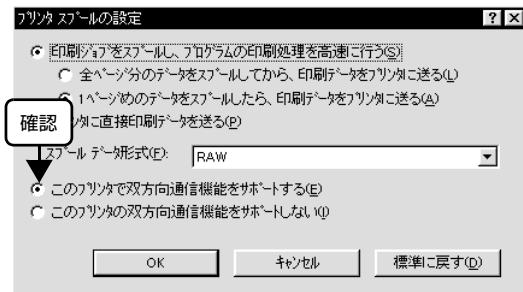
*：ローカルプリンタは監視できません。

EPSON プリンタウィンドウ !2 の設定については、製品に添付されている『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）を参照してください。
☞『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）-「Windows からの印刷」-「プリンタの監視」

Windows 95/98/Me での確認事項

Windows 95/98/Me をご使用の場合、EPSON プリンタウィンドウ !2 を使用する前に Windows 95/98/Me の設定を確認する必要があります。

1 **［スタート］-［設定］-［プリンタ］の順にクリックして［プリンタ］フォルダを開きます。**

2 **設定するプリンタのアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。**

3 **［詳細］タブをクリックして［スプールの設定］をクリックします。**

4 ［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］が選択されていることを確認し、［OK］をクリックします。

［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］が選択されていない場合は、クリックして選択します。
これで Windows 95/98/Me の設定は終了です。

Windows NT3.51 で初期設定を変更する場合

Windows NT3.51 をご使用の場合、EPSON プリンタウィンドウ !2 をインストール時に設定した情報を変更する場合は、以下の手順に従ってください。

1 ［プログラムマネージャ］の［アイコン］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択して［ファイル名を指定して実行］画面を開き、EPSON プリンタウィンドウ !2 をインストールしたドライブ名およびディレクトリ名と実行コマンドを半角文字で入力し、［OK］をクリックします。

EPSON プリンタウィンドウ !2 を C ドライブにインストールした場合
C:¥EPW2¥SETUP

「EPW2」以外のディレクトリに EPSON プリンタウィンドウ !2 をインストールした場合は、「EPW2」の代わりにインストールしたディレクトリ名を入力してください。
C ドライブにインストールした場合
C:¥インストールしたディレクトリ名¥SETUP

2 この後は画面の指示に従って、設定を変更します。

EPSON プリンタウィンドウ !3 をお使いいただく前に

Windows 95/98/Me で共有プリンタを監視する場合の注意事項

サーバ側とクライアント側において、コントロールパネルのネットワークおよび現在のネットワーク構成に、IPX/SPX 互換プロトコルあるいは TCP/IP プロトコルが設定されている必要があります。

- EPSON プリンタウィンドウ !3 の設定については、製品に添付されている『取扱説明書　詳細編』(PDF マニュアル）を参照してください。
  ☞『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）-「Windows からの印刷」-「プリンタの監視」
- Windows 95 でお使いの場合、環境によってはプリンタの監視に失敗する場合があります。その場合は、エプソンのホームページの「サポート」-「よくあるご質問」をご覧ください。エプソンのホームページアドレスは、製品に添付されている『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）の裏表紙をご覧ください。

用紙登録ユーティリティ

用紙登録ユーティリティは、用紙サイズや給紙方法などをプリンタに登録することのできるユーティリティで、EPSON プリンタウィンドウ !2 で読み出します。以下の環境で使用できます。

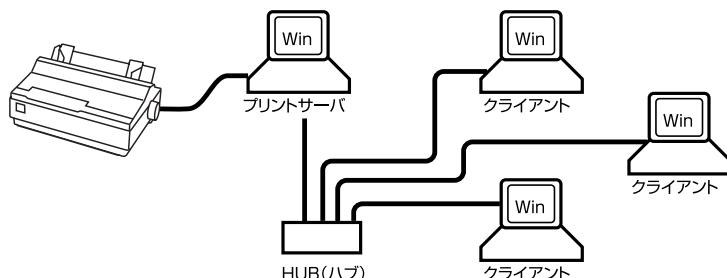
対象機種 ： VP-6200、VP-5200

対象 OS ： Windows 95/98/Me/NT3.51/NT4.0

- EPSON プリンタウィンドウ !3 では、用紙登録ユーティリティは使用できません。
- 用紙登録ユーティリティの設定については、製品に添付されている『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）を参照してください。
『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）-「Windows からの印刷」-「用紙登録ユーティリティ」

プリンタの共有

Windows の標準ネットワーク環境でプリンタを共有する方法を説明します。

Windows のネットワーク環境では、コンピュータに直接接続したプリンタを、ほかのコンピュータから共有することができます。特別なネットワークインターフェイスカードやプリントサーバ機器を使用しないで、Windows の標準ネットワーク機能を利用します。この接続方法をピアトゥピア接続と呼びます。

プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をはたします。ほかのコンピュータはプリントサーバに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバを経由してプリンタを共有することになります。

Windows のバージョンとアクセス権（Windows NT4.0、Administrator）によって、ネットワークプリンタの設定方法（プリンタドライバのインストール方法）が異なります。

ここでは、プリンタを共有させるためのプリントサーバの設定方法を説明します。お使いの Windows に応じた設定手順に従ってください。

本書 16 ページ 「Windows 95/98/Me の場合」
本書 17 ページ 「Windows NT4.0 の場合」

クライアントの設定方法については、以下のページを参照してください。

本書 18 ページ 「クライアントの設定」

- プリンタ共有の設定方法は、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバとクライアントとなるコンピュータが同一ネットワーク管理下にあること、プリンタを使用するすべてのコンピュータにプリンタドライバがインストールされていることが前提となります。
- 画面は Microsoft ネットワークの場合です。
- 共有プリンタに印刷を実行して通信エラーが発生する場合は、［ユーティリティ］画面で［プリンタをモニタする］のチェックを外します。この場合、EPSON プリンタウィンドウ !3 は使用できません。

プリントサーバの設定

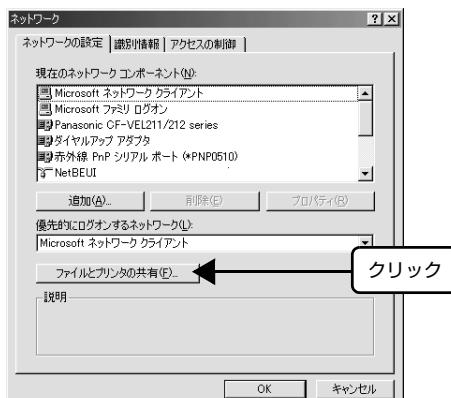
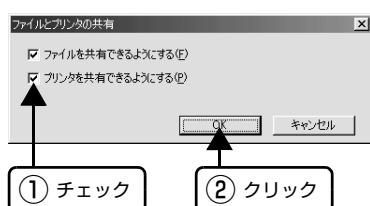
プリンタを共有させるための設定をプリントサーバ側で行います。お使いの OS によって手順が異なります。

Windows 95/98/Me の場合

Windows 95/98/Meが稼働するプリントサーバを設定する手順は以下の通りです。

1 ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］をクリックします。

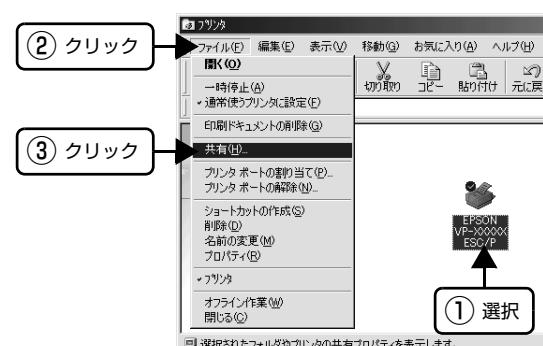
2 ［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

3 ［ファイルとプリンタの共有］をクリックします。

4 ［プリンタを共有できるようにする］をチェックして［OK］をクリックします。

5 ［OK］をクリックします。

参考

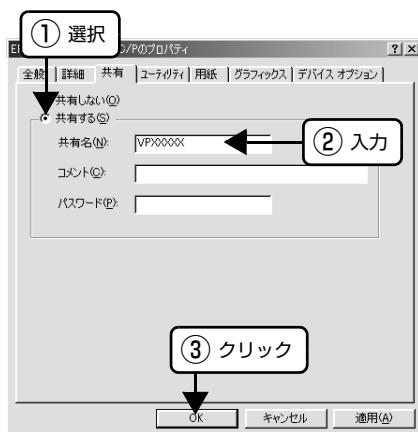
- ディスク挿入メッセージが表示されたら、Windows 95/98/MeのCD-ROMをコンピュータにセットし、［OK］をクリックして画面の指示に従ってください。
- 再起動を促すメッセージが表示されたら、再起動後、コントロールパネル（1 参照）を開いて 6 からの作業を行ってください。

6 コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。

7 お使いのプリンタのアイコンをクリックして、［ファイル］メニューの［共有］をクリックします。

プリンタのアイコンを右クリックして、［共有］を選択することもできます。

8 ［共有する］を選択して［共有名］を入力し、［OK］をクリックします。

必要に応じて［コメント］と［パスワード］を入力してください。

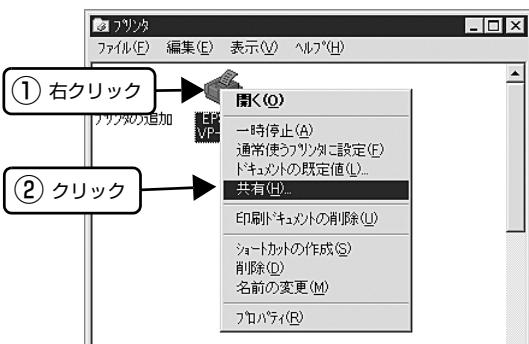
参考

共有名に□（スペース）や－（ハイフン）を使用するとエラーの原因になります。

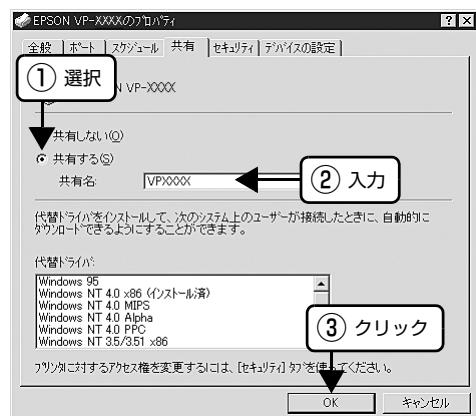
以上で終了です。次にクライアント側の設定をします。

☞ 本書 18 ページ「クライアントの設定」

Windows NT4.0 の場合

1 ［スタート］-［設定］-［プリンタ］をクリックして、［プリンタ］フォルダを開きます。

2 お使いのプリンタのアイコンを右クリックして［共有］をクリックします。

3 ［共有する］/［このプリンタを共有する］を選択して［共有名］を入力し、［OK］をクリックします。

参考

- 共有名に□（スペース）や－（ハイフン）を使用するとエラーの原因になります。
- ［追加ドライバ］/［代替ドライバ］/［ほかのバージョンの Windows のドライバ］は選択しないでください。

以上で終了です。次にクライアント側の設定をします。

☞ 本書 18 ページ 「クライアントの設定」

クライアントの設定

サーバ側の設定が終了したら、続いてクライアント側の設定を行います。お使いの OS によって作業が異なります。

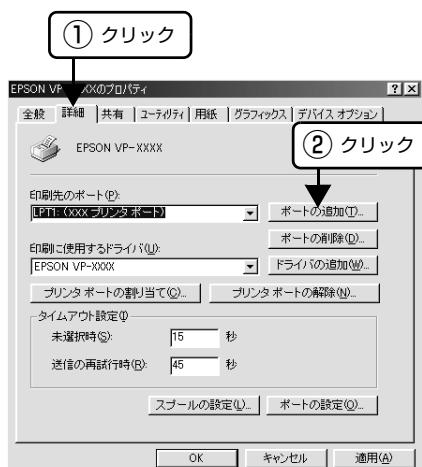
!注意
クライアントにプリンタドライバがインストールされていないときは、プリンタドライバをインストールしてから設定してください。

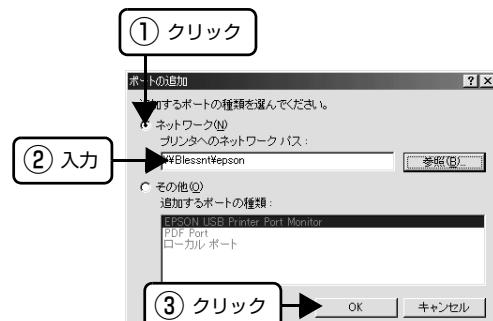
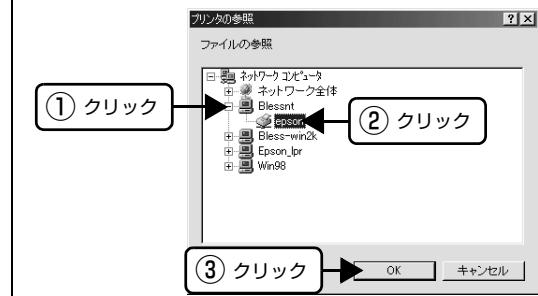
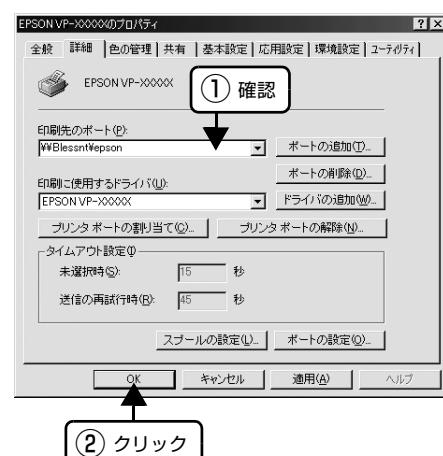
クライアントにインストールされているプリンタドライバのプロパティからプリンタの接続先をサーバのプリンタに変更します。[印刷先のポート］でネットワーク上のパスを指定したポートを追加し、そのポートに変更します。

Windows 95/98/Me クライアントでの設定

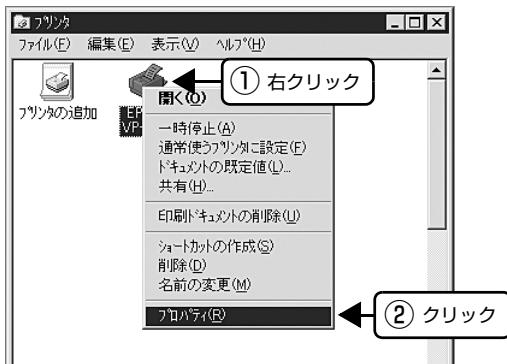
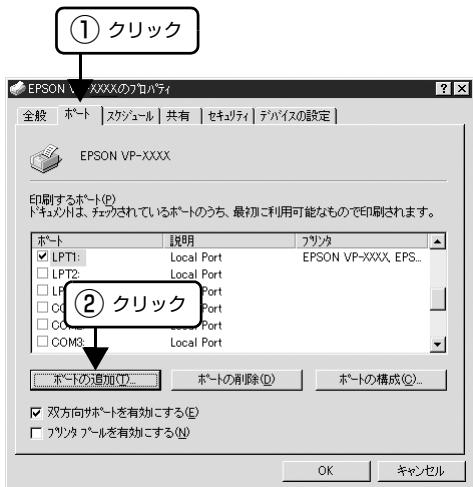
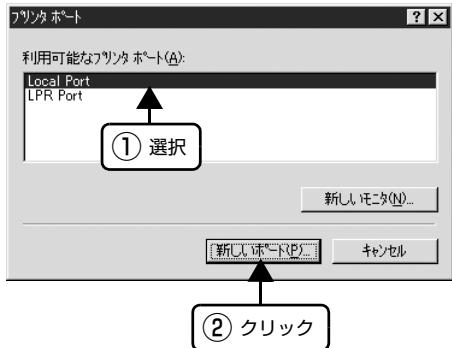
1 ［スタート］-［設定］-［プリンタ］をクリックして、［プリンタ］フォルダを開きます。

2 設定を変更するプリンタのアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

3 ［詳細］タブをクリックして［ポートの追加］をクリックします。

4 ［ネットワーク］をクリックし、［プリンタへのネットワークパス］を以下のように入力して［OK］をクリックします。

¥¥目的のプリンタが接続されたコンピュータ名¥共有プリンタ名

参考
ネットワークプリンタへのパスがわからないときは、［参照］をクリックして、目的のプリンタを探すことができます。

5 追加したポート名が［印刷先のポート］で選択されていることを確認してから、[OK] をクリックします。

Windows NT4.0 クライアントでの設定

1 ［スタート］-［設定］-［プリンタ］をクリックして、［プリンタ］フォルダを開きます。

2 設定を変更するプリンタのアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

3 ［ポート］タブをクリックして［ポートの追加］をクリックします。

4 ［プリンタポート］画面が表示されたら、［Local Port］を選択して［新しいポート］をクリックします。

5 ポート名を以下のように入力して［OK］をクリックします。

¥¥目的のプリンタが接続されたコンピュータ名¥共有プリンタ名

<例>

6 ［プリンタポート］画面に戻りますので、［閉じる］をクリックします。

7 ポートに設定した名前が追加され、選択されていることを確認してから［OK］をクリックします。

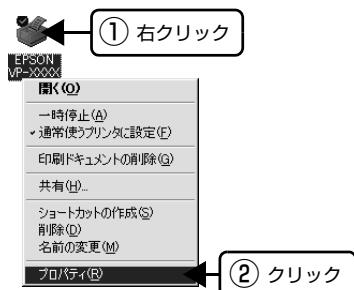
プリンタ接続先の設定

プリンタを接続しているコンピュータ側のポートを、必要に応じて追加または変更できます。

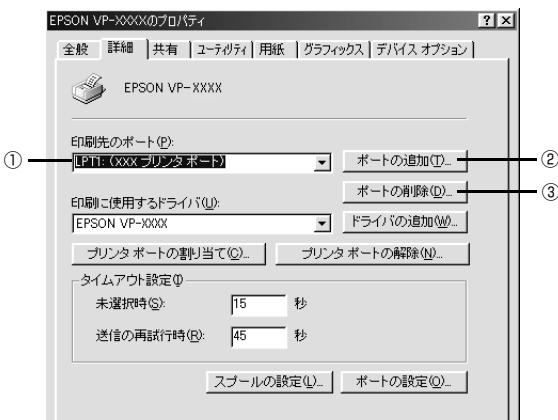
プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更したときは、必ず各機能の設定を確認してください。

ネットワークパスを指定してポートを追加することで、ネットワーク上に接続された本製品に接続することができます。

1 **［スタート］-［設定］-［プリンタ］をクリックして、［プリンタ］フォルダを開きます。**

2 **設定を変更するプリンタのアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。**

3 **［詳細］/［ポート］タブをクリックして設定を変更します。**

変更後、［OK］をクリックすると設定は終了です。

Windows 95/98/Me：

Windows NT4.0：

参考

ここで説明する以外の項目については、通常設定変更の必要はありません。

① 印刷先のポート / 印刷するポート

プリンタを接続したポート（インターフェイス）を選択します。表示されるポートの種類は、ご利用のコンピュータによって異なります。パラレルインターフェイスケーブルをコンピュータのポートに接続した場合は、LPT1 の設定でご使用ください。

PRN	EPSON PC シリーズ /NEC PC シリーズ標準の14ピンプリンタポートに接続している場合の設定です。PRN が表示されない場合は LPT1 を選択します。
LPT	通常のプリンタポートの設定です。DOS/V シリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中の LPT1 を選択します。
EPT	EPSON プリンタでは使用しません。
EPUSBx	Windows 98/Me 環境の USB ポートです。 EPSON USB デバイスドライバがインストールされているときのみ表示されます（最後の x には数字が表示されます）。VP-6200、VP-5200、VP-2300、VP-1850 では使用しません。
FILE	印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。
¥¥サーバ名¥プリンタ名など	ネットワーク上のパスを指定したポートです。パスによって指定されたネットワークプリンタに出力します。② ［ポートの追加］から新しく登録することができます。

②[ポートの追加]

新しいポートを追加したり、新しいネットワークプリンタを指定したりするときにクリックします。
新しいネットワークパスの登録は以下の手順で行います。

1 [ポートの追加]をクリックします。

2 [ネットワーク]をクリックし、[プリンタへのネットワークパス]を以下のように入力して[OK]をクリックします。
¥¥目的のプリンタを接続しているコンピュータ名¥共有プリンタ名

> **参考**
> ネットワークプリンタへのパスが分からないときは、[参照]をクリックして、目的のプリンタを探すことができます。

③[ポートの削除]

ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。

以上で終了です。

ソフトウェアの再インストール

ドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタドライバを削除（アンインストール）してから行います。

プリンタソフトウェアの削除

プリンタソフトウェアは以下の手順で削除します。

Windows 95/98/Me/NT4.0 の場合

Windows NT4.0 では、管理者権限のあるユーザー（Administrator）でログインし、ソフトウェアを削除してください。

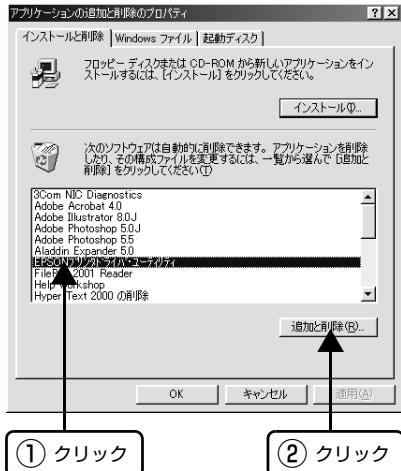
プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

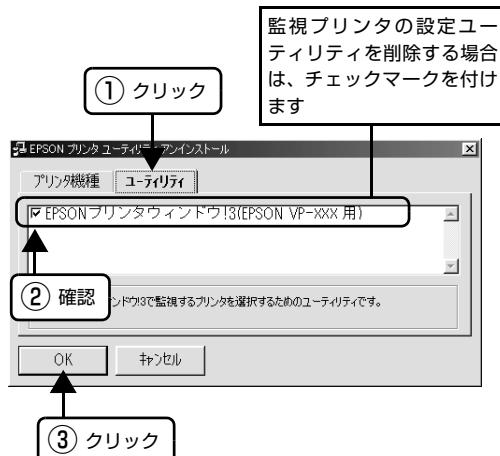
1 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2 **[スタート] - [設定] - [コントロールパネル] の順にクリックし、[コントロールパネル] を開きます。**

3 **[アプリケーションの追加と削除] を開きます。**
[アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。

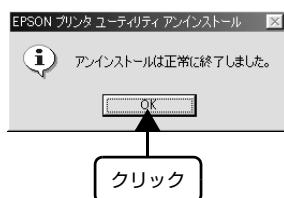
4 **削除するソフトウェアを選択して [追加と削除] / [変更と削除] をクリックします。**
[EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ] - [追加と削除] / [変更と削除] の順にクリックします。

<例> Windows 98 の場合

5 **[プリンタ機種] タブをクリックし、削除するプリンタのアイコンを選択します。**

6 **[ユーティリティ] タブをクリックし、[EPSON プリンタウィンドウ !3(VP-XXX 用)] にチェックが付いていることを確認して [OK] をクリックします。**

7 **画面の指示に従って作業を進めます。**

参考

- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを [通常使うプリンタ] として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを [通常使うプリンタ] に設定します。メッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

8 終了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

以上で終了です。

プリンタソフトウェアを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

EPSON プリンタウィンドウ !3 のみの削除

1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

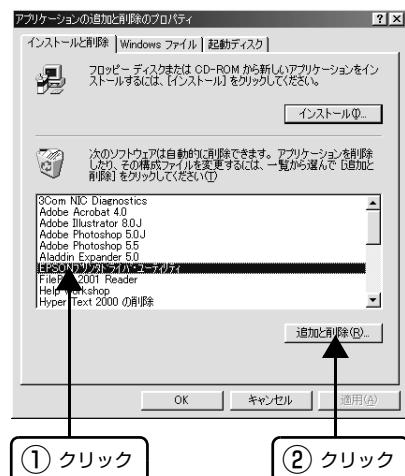
2 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] の順にクリックし、[コントロールパネル] を開きます。

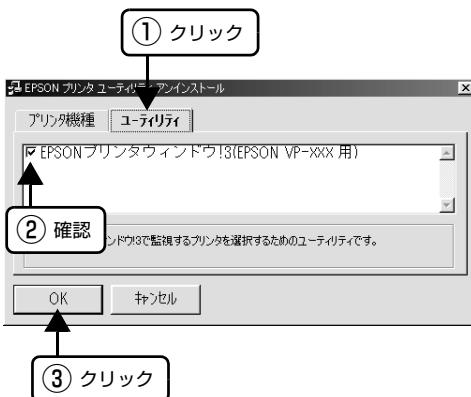
3 [アプリケーションの追加と削除] を開きます。

[アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックします。

4 削除するソフトウェアを選択して [追加と削除] / [変更と削除] をクリックします。

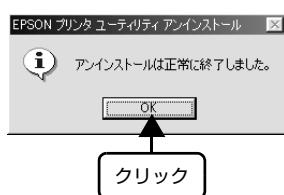
[EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ] - [追加と削除] / [変更と削除] の順にクリックします。

<例> Windows 98 の場合

5 [プリンタ機種] タブをクリックし、余白部分をクリックして何も選択されていない状態にします。

6 ［ユーティリティ］タブをクリックし、［EPSON プリンタウィンドウ !3（VP-XXX 用）］にチェックが付いていることを確認して［OK］をクリックします。

7 EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除確認のメッセージで、［はい］をクリックします。

EPSONプリンタウィンドウ!3の削除が始まります。

関連ファイル削除のメッセージが表示されたら、［はい］をクリックします。EPSON プリンタウィンドウ !3 に関連するファイルが削除されます。

8 終了のメッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

以上で終了です。

プリンタソフトウェアを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

EPSON プリンタウィンドウ !2 の削除

「EPSON プリンタウィンドウ !2」を削除する場合は次の手順に従ってください。

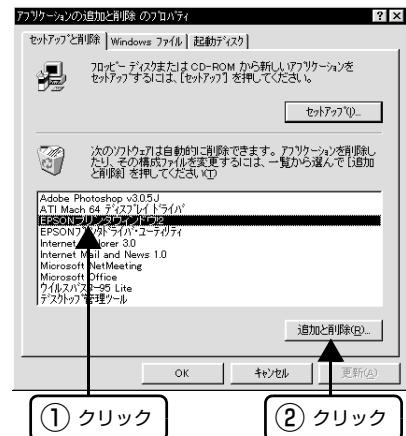
ほかのソフトウェア（ウイルス検知プログラム等）が起動している場合は、各ソフトウェア取扱説明書を参照して停止させてから削除を行ってください。

1 「EPSON プリンタウィンドウ !2 を停止するには」に従って EPSON プリンタウィンドウ !2 を停止させます。

『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）-「Windows からの印刷」-「プリンタの監視（EPSON プリンタウィンドウ !2）」-「EPSON プリンタウィンドウ !2 を停止するには」

2 ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］の順にクリックし、［コントロールパネル］を開きます。

3 ［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。

4 「EPSON プリンタウィンドウ !2」をクリックし、［追加と削除］をクリックします。

この後は画面の指示に従って削除を進めます。

USB プリンタデバイスドライバの削除（Windows 98/Me のみ）

Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合のみ必要なデバイスドライバです。

- USB プリンタデバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。
- USB プリンタデバイスドライバを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。

1 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

2 **［スタート］メニューから［コントロールパネル］を開きます。**

［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］の順にクリックします。

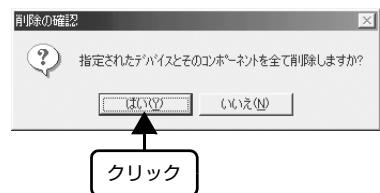
3 **［アプリケーションの追加と削除］を開きます。**

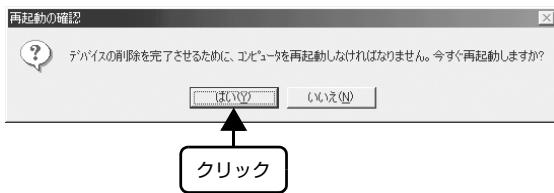
4 **［EPSON USB プリンタデバイス］をクリックして、［追加と削除］をクリックします。**

［EPSON USB プリンタデバイス］は、USB 接続をご利用のときにのみ表示されます。

<例> Windows 98 の場合

5 **［はい］をクリックします。**

USB プリンタデバイスドライバの削除が始まります。

6 **［はい］をクリックします。**

コンピュータが再起動します。

以上で USB プリンタデバイスドライバの削除は終了です。

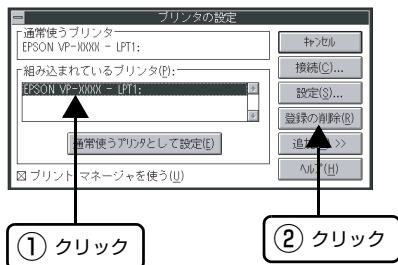
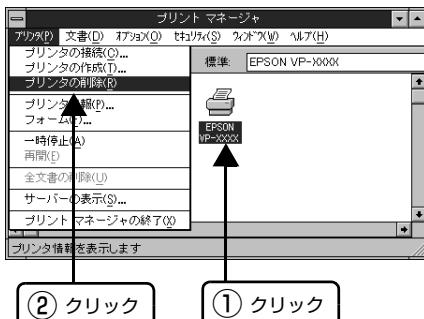
Windows 3.1/NT3.5x の場合

1. 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

2. ［メイン］グループの［コントロールパネル］をダブルクリックして開きます。

3. ［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。

4. お使いの機種を選択して、プリンタを削除します。

Windows 3.1:
［登録の削除］をクリックします。

Windows NT3.5x:
［プリンタの削除］をクリックします。

5. プリンタドライバの削除確認のメッセージで、［はい］をクリックします。

以上で終了です。

最新プリンタドライバの入手方法

弊社プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新のプリンタドライバは、エプソンのホームページからダウンロードできます。

【サービス名】 ダウンロードサービス

【アドレス】 http://www.epson.jp/

参考

- ダウンロードしたプリンタドライバは圧縮ファイルになっています。以下の手順でファイルを解凍してからインストールしてください。
- Windows 3.1/95/NT3.51 のプリンタドライバが同梱されていない場合も同様の方法でプリンタドライバを入手してください。

インストール手順

1. 旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）します。
本書 22 ページ「プリンタソフトウェアの削除」

2. 新しいプリンタドライバをハードディスク内のディレクトリへダウンロードします。

3. ［ダウンロード方法・インストール方法］をクリックし、表示されるページを参照して、解凍とインストールを実行します。
画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソンのホームページへ接続した場合です。

以上で終了です。

プリンタ設定値の変更

プリンタは設定された内容に従って動作します。プリンタの設定値を変更する方法は、ご利用の環境によって異なります。ここでは、プリンタの設定値を EPSON Remote! と Mac OS のプリンタドライバから変更する方法について説明しています。

プリンタ設定の方法

プリンタ設定は以下の 3 つの方法で行えます。

方法 1：EPSON Remote! で設定する（DOS/Netware）

VP-6200/VP-5200/VP-2300/VP-1850 のみ

DOS 環境または NetWare 環境で動作するユーティリティです。設定の内容や目的に応じて次のユーティリティを選択することができます。

DOS 版 （98 用、DOS/V 用）	DOSアプリケーションソフトを使って印刷する場合に使用します。 印刷の基本的な設定はアプリケーションソフトで行いますが、ソフトによっては一部設定が変更できないことがあります。そのような場合に、EPSON Remote! をご利用ください。
NetWare 版	NetWare 環境下で印刷する場合に使用します。NetWare 版 EPSON Remote! には、EPSON PC シリーズ /NEC PC シリーズ用の MS-DOS 版と、DOS/V コンピュータ用の DOS/V 版があります。クライアント側のシステムに合わせて選択してください。

方法 2：プリンタドライバで設定する（Windows/Macintosh）

Windows や Macintosh 環境下では、通常の印刷に必要な設定はアプリケーションソフトまたはプリンタドライバで行います。プリンタドライバの設定は、操作パネルの設定より優先されます。
プリンタドライバで設定できない項目を操作パネルで設定してください。

方法 3：操作パネルで設定する

すべての設定値を変更することができます。設定値の一覧表を印刷してから、操作パネルのスイッチで設定変更します。

EPSON Remote! で設定する

EPSON Remote! は、プリンタの設定をコンピュータから変更することができるユーティリティソフトです。

DOS 版、Netware 版の 2 種類を用意しています。

ここではその概要を説明します。インストール方法や設定方法などについては、以下のページを参照してください。

本書 28 ページ 「EPSON Remote! について」

設定の内容や目的に応じて次のユーティリティを選択することができます。

DOS 版 （98 用、DOS/V 用）	スタートアップユーティリティ
	設定ユーティリティ
	簡易設定ユーティリティ
NetWare 版	設定ユーティリティ
	簡易設定ユーティリティ

スタートアップユーティリティ

プリンタの初期設定値（電源投入時の設定）を変更するユーティリティです。すべての設定が変更できます。変更した内容はプリンタに記憶され、電源を切っても設定は保持されます。

設定ユーティリティ

使用頻度の高い項目に絞ったユーティリティです。設定した内容はプリンタに記憶され、電源を切っても設定は保持されます。

スタートアップユーティリティと設定ユーティリティで同じ項目を設定した場合、後から設定した内容が有効になります。

簡易設定ユーティリティ

設定ユーティリティで設定した内容を実行ファイルとして保存しておき、印刷前に実行することができます。印刷する前にファイルの実行コマンドを実行するだけで、プリンタの各種設定を一度に変更できます。設定を変更しても、リセット / 電源オフ / プリンタモード変更のいずれかの操作によって変更前の状態に戻ります。

EPSON Remote! について

EPSON Remote! は以下の機種に対応しています。
対象機種：VP-6200/VP-5200/VP-2300/VP-1850のみ

EPSON Remote! は、DOS 環境または NetWare 環境で利用できるユーティリティソフトウェアです。

コンピュータを使用している環境に応じて、DOS 版、NetWare 版の中からどれかを選んで使用します。

EPSON Remote! は、設定する内容や、目的に応じて次のユーティリティを選択することができます。

ユーティリティ名		98 用	DOS/V 用
DOS 版	スタートアップユーティリティ	PRNSET	PRNSETDV
	設定ユーティリティ	PANEL	PANELDV
	簡易設定ユーティリティ	PSET	PSETDV
NetWare 版	設定ユーティリティ	EPREMOTE 98	EPREMOTE DOSV
	簡易設定ユーティリティ	PNETSET	

DOS で EPSON Remote! を使う

システム条件

使用する場合のハードウェア条件は以下のとおりです。

使用できるコンピュータ	エプソン PC シリーズ NEC PC-9801 シリーズ、PC-9821 シリーズ、PC-H98 シリーズ （ディスプレイ解像度：ノーマル / ハイレゾモード） 各社 DOS/V 仕様コンピュータ
使用できる OS	MS-DOS Ver3.1 以上 DOS/V Ver5.x 以上

DOS/V 対応コンピュータで EPSON Remote! を使用する場合は、以下の点に注意してください。

- CONFIG.SYS ファイルに [DEVICE=PRNESCP.SYS] * がある場合は、これを削除してください。
  ＊：お使いの DOS のバージョンにより異なる場合があります。
- CONFIG.SYS ファイルに［DEVICE=ANSI.SYS］がない場合は、これを追加してコンピュータを再起動してください。
- DOS/V の動作モードは、日本語モードにしておいてください。

インストール

EPSON Remote! は、エプソンのホームページから Windows 3.1/95/98 用のプリンタドライバをダウンロードして、インストールしてください。

【サービス名】ダウンロードサービス

【アドレス】　http://www.epson.jp/

ダウンロードしたプリンタドライバは圧縮ファイルになっています。以下の手順でファイルを解凍してからインストールしてください。

1 **プリンタドライバをハードディスク内のディレクトリへダウンロードします。**

2 **［ダウンロード方法・インストール方法］をクリックし、表示されるページを参照して、解凍します。**

3 **DOS を起動します。**

DOS が起動すると、画面にプロンプト（A:¥> など）が表示されます。

EPSON Remote! は、Windows 上の「DOS プロンプト」画面からはインストールできません。必ず通常の DOS 画面上でインストールを行ってください。

4 **ダウンロードして解凍したデータのあるドライブ名、ディレクトリ名（DISK1）と実行コマンド（SETUP）を半角で入力し、リターンキーを押します。**

セットアップ画面が表示されます。

例：A:¥>B:¥DISK1¥SETUP

下線部のみ入力します（ダウンロードして解凍したデータを B ドライブに保存した場合）。

ドライブ名はコンピュータにより異なります。コンピュータの取扱説明書で使用するドライブ名を確認してください。

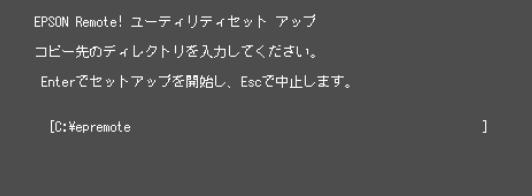
5 **お使いの機種名にカーソルを移動し、リターンキーを押します。**

インストール先ディレクトリの確認画面が表示されます。

お使いの機種名にカーソルを移動し、リターンキーを押します。

6 **インストール先ディレクトリを確認し、よければリターンキーを押してインストールを実行します。**

```
EPSON Remote! ユーティリティセット アップ
コピー先のディレクトリを入力してください。
 Enterでセットアップを開始し、Escで中止します。

  [C:¥epremote                                        ]
```

ここにインストール先ディレクトリ名が表示されます。

変更する場合は、変更するディレクトリ名をここに入力してからリターンキーを押します。

7 **終了のメッセージが表示されたら、何かキーを押してください。**

DOS プロンプトに戻ります。

参考

- インストール先ディレクトリについて
  初期値では、ルートディレクトリに EPREMOTE ディレクトリを作成し、その中にユーティリティをインストールします。
- ユーティリティの起動用バッチファイルについて
  ユーティリティの起動用バッチファイルはルートディレクトリにインストールされます。起動用バッチファイルは以下のとおりです。
  スタートアップユーティリティ：PRNSET.BAT
  設定ユーティリティ：PANEL.BAT
- バッチファイルを実行してもEPSON Remote!が起動しない場合、バッチファイルのあるディレクトリ（初期値はルートディレクトリ）がパスに指定されていないことがあります。パスの指定を確認してください。

スタートアップ･設定ユーティリティの使い方

ここでは、ページ長 FF（フロントプッシュトラクタ、連続紙）の変更の仕方を例に挙げて、スタートアップユーティリティと設定ユーティリティの具体的な使い方を説明します。

参考

設定ユーティリティは、スタートアップユーティリティの項目を少なくしたものですので、スタートアップユーティリティと設定ユーティリティの使い方は基本的に同じです。どちらも以下の手順を参考にしてください。
用紙サイズ以外の項目の変更の仕方も、基本的に同じです。以下の手順を参考にして、設定を変更してください。

1 **ユーティリティの起動用ファイルを実行します。**

スタートアップユーティリティの場合：
　PRNSET（98 用）、PRNSETDV（DOS/V 用）
　例：A:¥>PRNSET（下線部のみ入力します）

設定ユーティリティの場合：
　PANEL（98 用）、PANELDV（DOS/V 用）
　例：A:¥>PANEL（下線部のみ入力します）

ユーティリティが起動し、プリンタ選択画面が表示されます。2 回目以降の起動時にはプリンタ選択画面は表示されず、最初から設定画面が表示されます。このときは 4 へ進んでください。

DOS/V 対応コンピュータを使用していて、ユーティリティが起動しない場合は、以下のページを参照してください。
本書28ページ「DOSでEPSON Remote!を使う」

2 **お使いの機種名にカーソルを移動し、リターンキーを押します。**

プリンタモード設定画面が表示されます。

3 **ESC/PS にカーソルを移動し、リターンキーを押します。**

設定画面が表示されます。

プリンタモードは、基本的に ESC/PS を選択してください。ESC/PS を選択して設定変更しても意図した印刷結果が得られない場合は、次の表を参照してプリンタモードを変更してください。

4 **ユーティリティの設定を確認します。**

選択されているプリンタ・プリンタモード・出力ポート（画面右上に表示）が使用するプリンタの設定と異なる場合は、使用するプリンタの設定に変更します。

プリンタ・ プリンタモード：	f・10 キーを何回か押すことで、 変更可能な画面に移ります。
出力ポート：	f･4 キーを押すことで変更されます。

設定ユーティリティの場合、出力先をファイルにすると、これから変更する設定をファイルとして保存します。保存したファイルは、簡易設定ユーティリティで使用します。

5 **ページ長 FF にカーソルを移動し、リターンキーを押します。**

連続紙のページ長の設定が表示されます。

6 **実際にセットしてある連続紙のページ長にカーソルを移動し、リターンキーを押します。**

7 **設定実行キー（f・1）を押します。**

設定を実行するかどうか確認してきますので、実行するときは Y キー、しないときは N キーを押します。設定を実行すると、ユーティリティが終了し、DOS プロンプトに戻ります。

以上で設定変更は終了です。この後、アプリケーションソフトウェアから印刷を実行してください。

スタートアップユーティリティの場合、変更した内容はプリンタに記憶され、再度変更しない限り変わることはありません。ほかの人とプリンタを共有している場合は、設定を元に戻しておくことをお勧めします。

簡易設定ユーティリティの使い方

EPSON Remote! には、設定ユーティリティで設定した内容を実行ファイルとして保存しておき、印刷前に実行する簡易設定ユーティリティ機能があります。

実行ファイルの作成

1 設定ユーティリティを起動し、設定を変更します。

2 出力先をファイルにします。

f・4 キーを押して、画面表示右上の「出力」をファイルにします。

3 設定を実行します。

f・1 キーを押して設定を実行すると、画面下の説明欄に確認のメッセージが表示されます。

4 メッセージに従って、「サブディレクトリ名」と「ファイル名」を入力します。

- ファイル名の拡張子は自動的に「_PR」になるので、入力は不要です。
- ファイル名は、「A4._PR」や「B5._PR」のように設定値がわかるような名称にしておくと便利です。
- 複数のプリンタを使用するときは、プリンタごとに専用のサブディレクトリを作成して、ファイルをまとめておくと間違えずに使えます。

簡易設定ユーティリティの実行

1 DOS 画面にします。

画面にプロンプト（A:¥> など）が表示された状態にします。

ここでは、ドライブ A に EPSON Remote! がインストールされているとします。

2 ユーティリティを実行します。

次のように出力ファイルを指定して、ユーティリティを実行します。

98 系の場合：

A:¥>PSET □［ファイル名］□［オプション］
（□はスペース）

DOS/V 系の場合：

A:¥>PSETDV □［ファイル名］□［オプション］

［ファイル名］：出力データファイルの名前。
サブディレクトリがある場合は、ディレクトリ名を指定します。
拡張子が _PR の場合は、拡張子を省略できます。

［オプション］：設定を実行するポートの指定。
ポート指定を省略すると 98 系の場合は /P、DOS/V 系の場合は / LPT1 に指定されます。

	オプション設定値	名称
98 系	/P	パラレルインターフェイス
	/S	シリアルインターフェイス*
DOS/V 系	/LPT1、/LPT2、/LTP3	パラレルインターフェイス
	/COM1、/COM2、/COM3、/COM4	シリアルインターフェイス*

*：オプションのシリアルインターフェイスカードをプリンタに装着し、シリアル接続している場合のみ

例：サブディレクトリ VP-5200 にファイル名 A4 で作成している場合

98 系

A:¥>PSET □ VP-5200¥A4._PR □ /P

DOS/V 系

A:¥>PSETDV □ VP-5200¥A4._PR □ /LPTI

NetWareでEPSON Remote!を使う

NetWare版EPSON Remote!は、NetWare環境下で印刷する場合にお使いください。

システム条件

サーバ／クライアントコンピュータおよびドライバは、ノベル株式会社による認定品が必要です。

NetWare では、プリントサーバに接続されたプリンタを、複数のクライアントが共有できます。

サーバコンピュータ

- NEC PC-9800シリーズ、PC-H98シリーズ、SV-H98シリーズ
- SONY QuaterLシリーズ
- 日本IBM PS/55、PS/Vシリーズ
- 日本DEC DEC PCシリーズ
- 各社DOS/V対応パソコン

NOS

- NetWare3.1J、3.11J、3.12Jまたは4.XJ
- ESC/Pプリンタドライバ

クライアントコンピュータ

NetWare（MS-DOS）版

- エプソンPCシリーズ
- NEC PC-9800シリーズ
  （ディスプレイ解像度：ノーマル / ハイレゾモード）

NetWare（DOS/V）版

- 日本IBM PS/55、PS/Vシリーズ
- SONY QuaterLシリーズ
- 日本DEC DEC PCシリーズ
  （ディスプレイ解像度：VGAモード）
- 各社DOS/V対応パソコン

クライアントOS

NetWare（MS-DOS）版

- MS-DOS3.1以上

NetWare（DOS/V）版

- IBM DOS J5.02/V以上
- MS-DOS 5.0/V以上

クライアントドライバ

- IPXドライバ
- ODIドライバ

プリンタ接続状態

- リモート、ローカルの双方の形態に適用

NetWare 版 EPSON Remote! には、MS-DOS 版とDOS/V版があります。クライアント側のシステムに合わせて選択してください。

参考

- NetWare用EPSON Remote!は、サーバへの設定とクライアントへの設定の双方が必要です。インストールする場合は必ずネットワーク管理者にご相談ください。
- NetWare版EPSON Remote!を使用する際は、以下の点に注意してください。
  - プリンタモードは、必ずESC/Pスーパーをオフに設定してください。
  - コード変換：非変換の環境で使用してください。
- CAPTUREコマンドでCONVオプション（コード変換：変換）を使用しないでください。もし、使用した場合は、必ずCONVオプションで再度CAPTUREコマンドを実行してください。NetWareコマンドについては、NetWareに付属のプリントサーバマニュアルを参照してください。
- NetWare版のEPSON Remote!は、クライアント側の操作で、プリンタの設定状態を変更するだけでなくCAPTURE機能の実行 / 終了も指定できます。
- CAPTURE機能の実行を利用することで、CAPTUREコマンドオプションのパラメータを詳しく知らなくても、EPSON Remote!と同じ操作でオプションが指定できるので便利です。
- NetWare 版の EPSON Remote! にはスタートアップユーティリティの機能はありません。プリンタの電源投入時の設定を変更したい場合は DOS 版を使用してください。

  DOS版の場合

  ① DOS版のEPSON Remote!をインストールします。
  ② EPSON Remote! のプログラムがあるディレクトリに変更します。
     例：A:¥>CD EPREMOTE
     （ディレクトリがEPREMOTEの場合）
  ③ 次の手順でスタートアップユーティリティを起動します。
     A:¥>CASTOFF ALL*
     A:¥>PRNSET
     *：CASTOFF ALLを実行した後は、サーバーおよびほかのワークステーションからのメッセージはすべて無視されますのでご注意ください。
  ④ プリンタの各機能を設定します。
  ⑤ 設定終了後に次のコマンドを入力します。
     A:¥>CASTON

サーバへのインストール

サーバでは、クライアントの使用に先立って、ネットワークドライブ（ボリューム：SYS）に対して、次のようにインストールしてください。

1 **エプソンのホームページからEPSON Remote!をダウンロードします。**

【サービス名】ダウンロードサービス
【アドレス】　http://www.epson.jp/

2 **DOS プロンプト（A:¥> など）で、ダウンロードしたデータのあるドライブ名、ディレクトリ名と実行コマンド（SETUP □ /SUPER）を半角で入力し、リターンキーを押します。**

セットアップ画面が表示されます
例：A:¥>B:¥SETUP □ /SUPER
下線部のみ入力します。□はスペース。ダウンロードしたデータを B ドライブに保存した場合。
ドライブ名はコンピュータにより異なります。コンピュータの取扱説明書で使用するドライブ名を確認してください。

この後は、画面の指示に従ってインストールしてください。

NetWare 版 EPSON Remote! を使用する場合、Printer Reset Buffer と Printer　Setup Buffer に十分なメモリを確保するため、NetWare のコンフィグレーションファイル SHELL.CFG または NET.CFG に次の２行を追加しておいてください。
PRINT HEADER=255
PRINT TAIL=26 以上*

*：EPSON Remote! を使用するには、26 の PRINT TAIL が必要になります。ほかのシステム条件も合わせて、この値を設定してください。

クライアントへのインストール

クライアントマシンでは、次のようにインストールしてください。

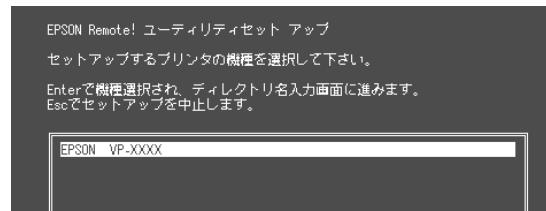
1 **エプソンのホームページからEPSON Remote!をダウンロードします。**

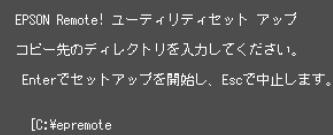
【サービス名】ダウンロードサービス
【アドレス】　http://www.epson.jp/

2 **DOS プロンプト（A:¥> など）で、ダウンロードしたデータのあるドライブ名、ディレクトリ名と実行コマンド（SETUP □ /NETWARE）を半角で入力し、リターンキーを押します。**

セットアップ画面が表示されます。
例：A:¥>B:¥SETUP □ /NETWARE
下線部のみ入力します。□はスペース。ダウンロードしたデータを B ドライブに保存した場合。
ドライブ名はコンピュータにより異なります。コンピュータの取扱説明書で使用するドライブ名を確認してください。

3 **お使いの機種名にカーソルを移動し、リターンキーを押します。**

インストール先ディレクトリの確認画面が表示されます。

お使いの機種名にカーソルを移動し、リターンキーを押します。

4 **インストール先ディレクトリを確認し、よければリターンキーを押してインストールを実行します。**

ここにインストール先ディレクトリ名が表示されます。
変更する場合は、変更するディレクトリ名をここに入力してからリターンキーを押します。

5 **終了のメッセージが表示されたら、何かキーを押してください。**

DOS プロンプトに戻ります。

インストール先ディレクトリは、初期値では、ルートディレクトリに EPREMOTE ディレクトリを作成し、その中にユーティリティをインストールします。

設定ユーティリティの使い方

設定ユーティリティは、クライアントマシンから CAPTURE 機能を実行したり、プリンタの設定状態を変更できます。設定した内容は、[ENDCAP] または [LOGOUT] が実行されない限り有効です。

参考

- 設定ユーティリティは、印刷の前に設定しておく必要があります。アプリケーションソフトウェアを起動する前に設定ユーティリティを実行し、各設定をしてください。
- NetWare版EPSON Remote!で設定すると、CAPTURE コマンドなどで設定されたプリントジョブ環境が上書きされるため、前の設定は無効になります。

設定ユーティリティの操作手順

1 DOS の画面から NetWare にログインします。

NetWare のファイルサーバにログインした後、画面にプロンプト（A:¥> など）が表示された状態にします。

2 ユーティリティの起動用バッチファイルを実行します。

98 系の場合：EPREMOTE 98
　例：A:¥>EPREMOTE □ 98
　（下線部のみ入力します。□はスペース）
DOS/V の場合：EPREMOTE DOSV
　例：A:¥>EPREMOTE □ DOSV
　（下線部のみ入力します。□はスペース）

プリンタの選択画面が表示されます。中止する場合は ESC キーを押してください。

3 プリンタ名を選択します。

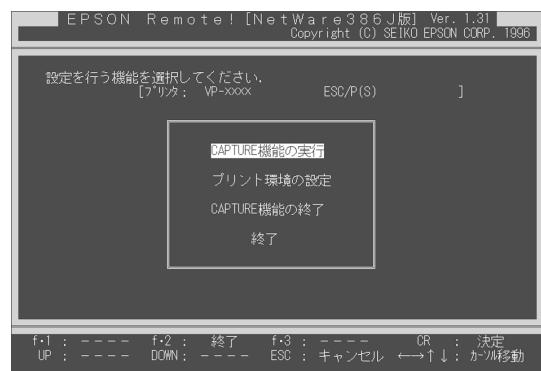
矢印キーでカーソルをお使いの機種名に移動し、リターンキーを押して選択します。

4 プリンタモードを選択します。

矢印キーでカーソルを使用するプリンタモードに移動し、リターンキーを押して選択します。機能選択画面が表示されます。

5 機能を選択します。

矢印キーでカーソルを使用する機能に移動し、リターンキーを押すと、機能が実行されます。この画面から、前のプリンタ選択画面に戻るときは ESC キーを、設定を終了するときは f・2 キーを押します。

（表示画面の例）

各機能を実行します。
☞ 本書 33 ページ「CAPTURE 機能の実行」
☞ 本書 34 ページ「CAPTURE 機能の終了」
☞ 本書 34 ページ「プリント環境の設定」

6 設定後、ユーティリティを終了します。

各機能で設定を終了すると、5 の画面に戻ります。ここで、「終了」を選択するか f・2 キーを押すと設定が有効になり、設定ユーティリティを終了します。

CAPTURE 機能の実行

機能選択画面で「CAPTURE 機能の実行」を選択すると、CAPTURE コマンドで指定できる CAPTURE オプションが設定できる画面になります。ここでは、プリントバナーやタイムアウト、オートエンドキャップなどのオプションがまとめて設定できます。

1 ファイルサーバ名とプリントキュー名を指定します。

ファイルサーバー名とプリントキュー名をそれぞれ該当欄に入力します。

2 オプションを選択します。

矢印キーで変更するオプションにカーソルを移動してリターンキーを押すと、変更できる設定値の一覧が表示されます。画面下の説明欄には、現在指定しているオプションの説明が表示されます。

3 設定を変更します。

矢印キーで設定値を選択してリターンキーを押すと、設定が変更されます。
変更しないときは、ESC キーを押すと、設定値を変更せずに項目選択画面に戻ります。

4 実行項目を選択します。

f・1、f・3 のファンクションキーで実行項目を選択します。
ファンクションキーには、次のような機能があります。

f・1：設定した内容を記憶し、CAPTURE 機能を実行します。
f・3：ユーティリティ上の設定を購入時の設定に戻します。

CAPTURE 機能の終了

機能選択画面で「CAPTURE 機能の終了」を選択すると、CAPTURE を終了するポートを選択する画面になります。

矢印キーでポートにカーソルを移動してリターンキーを押すと、CAPTURE 機能が終了します。

プリント環境の設定

機能選択画面で「プリント環境の設定」を選択すると、プリンタの設定状態が変更できる画面になります。

ここでは、給紙選択や縮小などの設定がまとめて設定できます。

1 項目を選択します。

矢印キーで変更する項目にカーソルを移動してリターンキーを押すと、変更できる設定値の一覧が表示されます。画面下の説明欄には、現在カーソルが指定している設定項目の説明が表示されます。（すべてが表示されないときは、画面左下に「UP：前ページ」、「DOWN：次のページ」などの指示がでますので［ROLL UP］/［PAGE UP］、［ROLL DOWN］/［PAGE DOWN］キーでページを切り替えてください。

2 設定を変更します。

矢印キーで設定値を選択してリターンキーを押すと、設定が変更されます。

変更しないときは、ESC キーを押すと、設定値を変更せずに項目選択画面に戻ります。

3 実行項目を選択します。

f･1～f･3 のファンクションキーで実行項目を選択します。

ファンクションキーには、次のような機能があります。

f･1：設定した内容を記憶し、プリンタの状態を変更します。

f･2：コンピュータ本体の出力ポートを切り替えます。押すたびに、画面右上の出力の欄が変更します。

出力ポートではファイルも選択できます。ファイルを選択すると、簡易設定ユーティリティで使用する出力ファイルを作成できます。

☞ 本書 30 ページ 「簡易設定ユーティリティの使い方」

f･3：ユーティリティ上の設定を購入時の設定に戻します。

簡易設定ユーティリティの使い方

EPSON Remote! には、設定ユーティリティで設定した内容を実行ファイルとして保存しておき、印刷前に実行する簡易設定ユーティリティ機能があります。

実行ファイルの作成

1 設定ユーティリティを起動し、設定を変更します。

2 出力先をファイルにします。

f･4 キーを押して、画面表示右上の「出力」をファイルにします。

3 設定を実行します。

f･1 キーを押して設定を実行すると、画面下の説明欄に確認のメッセージが表示されます。

4 メッセージに従って、「サブディレクトリ名」と「ファイル名」を入力します。

ファイル名の拡張子は自動的に「_PR」になるので、入力は不要です。
ファイル名は、「A4._PR」や「B5._PR」のように設定値がわかるような名称にしておくと便利です。
複数のプリンタを使用するときは、プリンタごとに専用のサブディレクトリを作成して、ファイルをまとめておくと間違えずに使えます。

簡易設定ユーティリティの実行

1 DOS の画面にします。

画面にプロンプト（A:¥> など）が表示された状態にします。

ここでは、ドライブ A に EPSON Remote! がインストールされているとします。

2 ユーティリティを実行します。

次のように出力ファイルを指定して、ユーティリティを実行します。

A:¥>PNETSET □［ファイル名］□［オプション］
（□はスペース）

［ファイル名］：出力データファイルの名前。サブディレクトリがある場合は、ディレクトリ名を指定してください。拡張子が _PR の場合は、拡張子を省略できます。

［オプション］：設定を実行するポートの指定。省略するとPになります。

例）
A:¥>PNETSET □ VP-5200\A4._PR □ /LPT1
（□はスペース）

Mac OS のプリンタドライバから設定する

Mac OS からの設定方法は、オプションのインターフェイスカードに添付されている『EPSON Print!2 取扱説明書』を参照してください。

困ったときは

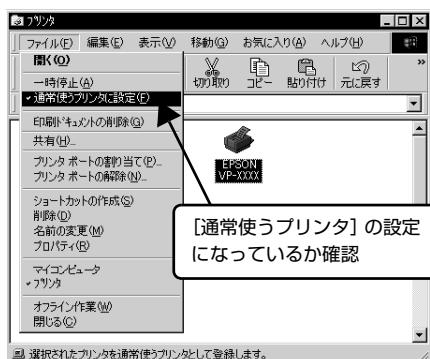
製品に添付されている『取扱説明書　詳細編』も参照してください。
☞『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）-「困ったときは」

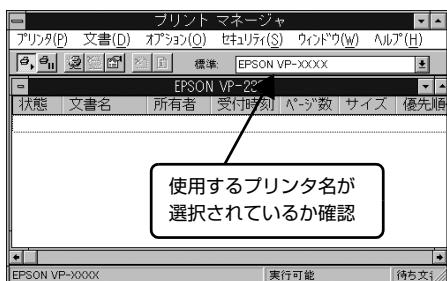
ランプが点灯していても印刷できない

プリンタドライバを確認しましょう

本製品用のプリンタドライバが正しくインストールされていますか？

本製品用の Windows プリンタドライバがコントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンタとして選択されているか確認してください。

Windows 95/98/Me/NT4.0：

① ［スタート］をクリックしカーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。
② 使用するプリンタ名を選択し［ファイル］メニューを確認します。
③ ［通常使うプリンタ］の設定になっているか確認します。

Windows NT3.5x：

① コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。
② ［標準］のプリンタを確認します。
③ 使用するプリンタ名が選択されているか確認します。

Windows 3.1：

① コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。
② ［プリンタの設定］画面を確認します。
③ ［通常使うプリンタ］の設定になっているか確認します。

エラーが発生していないか確認しましょう

Windows NT4.0 でトラクタまたはカットシートフィーダ* から給紙していませんか。

Windows NT4.0 で、トラクタまたはカットシートフィーダを使用する場合は、［デバイスの設定］画面でそれぞれの給紙方法に対して使用する用紙サイズを設定しないと給紙ができません。［デバイスの設定］画面は［プリンタ］フォルダでお使いのプリンタのアイコンを右クリックし［プロパティ］を選択して表示させます。

*：給紙方法（装置）名は機種によって異なります。

印刷品質がよくない

印刷が薄い

DOS 環境下で高速印字が設定されていませんか？

- プリンタの操作パネルの［高速印字］スイッチを押し、［高速印字］ランプを消灯させ、高速印字の設定を解除してください。
- プリンタの操作パネルの［書体］スイッチを押して、高速印字の設定を解除してください。

☞『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル)-「ご使用の前に」-「各部の名称と役割」-「操作パネル」

印刷結果が画面表示と異なる

印刷される文字が画面と違う

文字が混入したり、まったく違う文字記号に化けていませんか？

PC-98 系コンピュータを使用しているときは、プリンタ設定の［ESC/P スーパー］を［ON］にしてください。ソフトウェア上のプリンタ設定がエプソンプリンタのときは、［ESC/P スーパー］を［OFF］にしてください。海外版ソフトウェアを使用しているときは、［ESC/P スーパー］の設定を［OFF］にしてください。

罫線がずれる

PC-98 系コンピュータのメモリスイッチの設定は正しいですか？

各コンピュータの取扱説明書を参照して、メモリスイッチの設定をしてください。

- エプソン PC シリーズ→ 24 ピン系を選択します。
- NEC PC-9800 シリーズ→ 16 ピン系を選択します。

トラクタ、カットシートフィーダから給紙しない

Windows NT4.0 でトラクタまたはカットシートフィーダ* から給紙していませんか。

Windows NT4.0 の給紙装置を［自動選択］に設定して、トラクタまたはカットシートフィーダを使用する場合は、［デバイスの設定］画面でそれぞれの給紙方法に対して使用する用紙サイズを設定しないと給紙ができません。［デバイスの設定］画面は［プリンタ］フォルダでお使いのプリンタのアイコンを右クリックし［プロパティ］を選択して表示させます。

*：給紙方法（装置）名は機種によって異なります。

EPSON プリンタウィンドウ !2/EPSON プリンタウィンドウ !3 でのトラブル

通信エラーが発生する

Windows共有プリンタ（ピアトゥピア接続）を使用していませんか？（EPSONプリンタウィンドウ!3のみ）

プリントサーバ側とクライアント側それぞれ、コントロールパネルにある［ネットワーク］アイコンを開き、［IPX/SPX 互換プロトコル］が設定されていることを確認します（Windows 95/98/Me 使用時のみ）。

プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか？

- Windows 95/98/Me の場合
  ［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開き［詳細］タブの［スプールの設定］をクリックします。［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］にチェックが付いていることを確認してください。
- Windows NT4.0 の場合
  ［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開き、［ポート］タブの［双方向サポートを有効にする］にチェックが付いていることを確認してください。

EPSON プリンタウィンドウ !3 で共有プリンタを監視できない

プリントサーバが Windows　XP(64bit)/Vista(32bit/64bit)/7(32bit/64bit) で、クライアントに Windows 95/98/Me/NT4.0 を設定していませんか？

この組み合わせの環境では、エラーが発生した際にクライアントで EPSON プリンタウィンドウ !3 のエラー画面がポップアップ表示されないことがあります。

EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動したままご使用ください。

USB 接続時のトラブル（Windows 98/Me のみ）

インストールできない

お使いのコンピュータは、USB 接続するためのシステム条件を備えていますか？

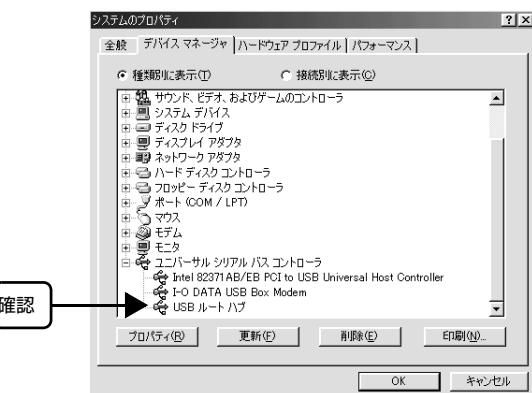
本製品を USB インターフェイスケーブルで接続するためには、以下の条件を満たす必要があります。

- USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作保証がされているコンピュータ

USB に対応したコンピュータであるかは、以下の方法で確認できます。

1. **［マイコンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］をクリックします。**

2. **［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。**

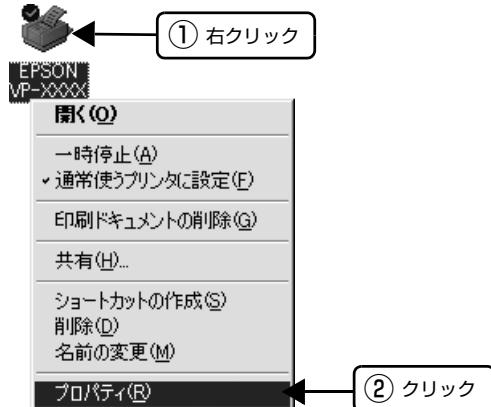
3. **［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］の下に USB ホストコントローラと（USB ルートハブ）が表示されていれば USB に対応したコンピュータです。**

ご利用のコンピュータが USB を使用できるかどうかは、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。

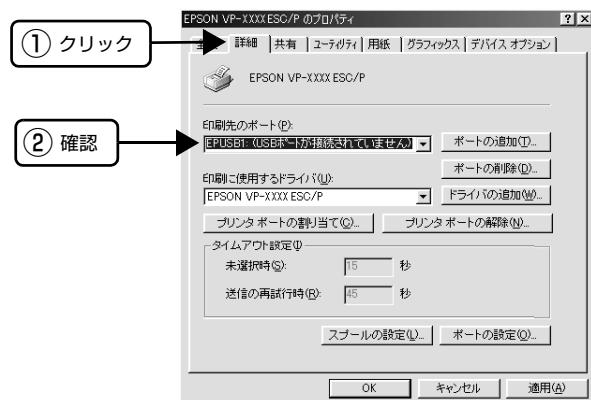
印刷できない

プリンタドライバの接続先は正しいですか？

新たに USB 対応プリンタを接続し、ドライバをインストールすると、印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートの設定を確認してください。

1 **［スタート］ー［設定］ー［プリンタ］をクリックして［プリンタ］フォルダを開きます。**

2 **お使いのプリンタのアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。**

3 **［ポート］/［詳細］タブをクリックして［印刷先のポート］を確認します。**

［EPUSBx］と表示されていることを確認します。この表示があれば、USB プリンタとしてのプリンタドライバが正常に組み込まれています。

パラレルケーブルでご利用の場合は、リストボックスから LPT1 を選択します。

どうしても解決しないときは

「困ったときは」の内容を確認しても、現在の症状が改善されないときは、トラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

プリンタ本体の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。

本製品は、本製品の機能が正常に動作しているかを確認するための印字パターンをプリンタ内部に持っています。コンピュータと接続していない状態で印刷できるため、プリンタの動作や印刷機能に問題があるかどうかが確認できます。

1 **レリースレバーまたは操作パネルで、給紙方法を単票紙に設定します。**

2 **電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。**

3 **［改行 / 改ページ］スイッチか［給紙 / 排紙］スイッチを押したまま電源を入れます。**

4 **単票紙をセットします。**
自動的に用紙を給紙し、動作確認を開始します。印刷しないときは電源を切って 2 からやり直してください。

正常に印刷できない場合

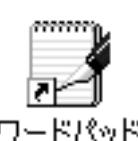
保守契約店（保守契約されている場合）、お買い求めいただいた販売店またはエプソンサービスコールセンターへご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、製品に添付されている『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。

正常に印刷できる場合

プリンタは故障していません。続いて、プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。判断の仕方は、次の項目を参照してください。

プリンタドライバ類のトラブルか、アプリケーションソフトのトラブルかを判断します。

Windows 95/98/Me/NT4.0 標準添付のワードパッド、Windows 3.1/NT3.5x 標準添付のライトで簡単な印刷ができるかどうかを確認します。

Windows 95/98/Me/NT4.0：

ワードパッドを起動した後、数文字入力してからファイルメニューの［印刷］を実行します。

Windows 3.1/NT3.5x：

ライトを起動した後、数文字入力してからファイルメニューの［印刷］を実行します。

正常に印刷できない場合

プリンタドライバのインストール・設定・バージョンなどに問題があると考えられます。プリンタドライバをインストールし直してください。また、プリンタドライバをバージョンアップすれば正常に印刷できるようになることもありますので、最新のプリンタドライバをインストールしてみてください。

☞ 本書 22 ページ 「ソフトウェアの再インストール」
☞ 本書 26 ページ 「最新プリンタドライバの入手方法」

正常に印刷できる場合

ご使用のアプリケーションソフトでの設定が正しくされていない可能性があります。各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合わせ先へご相談ください。

それでもトラブルが解決できないときは、エプソンインフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターの問い合わせ先は、製品に添付されている『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）の裏表紙にあります。
お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、プリンタの名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

CD-ROM 収録の PDF マニュアルの見方

ここでは、製品に同梱の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）の紹介と使い方を説明します。

『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）には、本書に掲載されていない以下のような情報が説明されています。

- 印刷手順 / 印刷中止の仕方
- 連続紙や単票紙の詳細な用紙仕様
- オプション品や消耗品の情報
- プリンタ本体の仕様

『取扱説明書　詳細編』（PDF マニュアル）は、以下の手順で見ることができます。

1 **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。**

2 **［マイコンピュータ］から CD-ROM を開いて、［Manual］フォルダを開き、［JA］フォルダを開きます。**

3 **［XXXXXXUG.pdf］をダブルクリックして開きます。または、ドラッグアンドドロップなどの機能でお好みのフォルダへコピーします。**
PDF ファイル名は機種により異なります。

索引